

ひょうごらくのうメモ

平成27年10月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “ちゃいろのうし” 土井 万丈 5才 (伊丹市)
目 次 (第32回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 27年9月、10月
3	計画生産推進一覧表《27年度9月》
4	用途別販売成績《27年度9月》
5	生乳検査実績速報《27年度9月》
6	淡路家畜市場情報《27年度9月》
7	隣県家畜市場情報《27年度9月》
8	北海道産牛価格情勢《27年度9月》
9	北海道乳牛産地情報《27年度9月》
10	牛群成績平均情報《27年度9月》
11	乳用牛改良情報《27年度9月》
12	輸入粗飼料の情勢《27年度9月》
13	平成28年度予算概算要求における酪農予算要求確保と今後の酪農政策に関する要請
14	TPPに関する緊急要請

発行:兵庫県酪農農業協同組合連合会

酪農メモ

平成27年10月
兵庫県酪連

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成27年8月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成27年 4月	625.0	99.7
平成27年 5月	649.0	99.8
平成27年 6月	624.7	100.9
平成27年 7月	628.7	101.8
平成27年 8月	608.5	101.4
平成27年 9月		
平成27年10月		
平成27年11月		
平成27年12月		
平成28年 1月		
平成28年 2月		
平成28年 3月		
平成27年度累計	3,135.8	99.3

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成27年8月・前年より105.1減、・受託9団体中6団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成27年度累計	87,282,708	94.4	89.8	
平成27年 4月	7,579,585	95.4	90.2	327
平成27年 5月	7,641,564	93.5	89.2	324
平成27年 6月	7,082,231	95.1	89.1	321
平成27年 7月	7,003,371	99.0	91.9	321
平成27年 8月	6,711,744	98.1	93.4	320
平成27年 9月	6,579,859	98.4	90.0	320
平成27年10月				
平成27年11月				
平成27年12月				
平成28年 1月				
平成28年 2月				
平成28年 3月				
平成27年度累計	42,598,354	96.4	90.6	

3. 行事メモ <平成27年9月、10月> 9月

- ◆27日 南あわじ市畜産共進会
 - 開催場所 淡路島牧場
 - 審査員 ジェネティクス北海道 川又 満幸 氏
 - 成績
 - 名誉賞 アリストセーフギヤクシナウ号 山田一輝氏出品
 - 名誉賞 OFJ ロジーリカーナ号 OFJ シンジケート出品
 - 優秀賞 ESH アットアウトアモン号 淡路島牧場出品
 - 優秀賞 OFJ ガールズジェネレーション号 OFJ シンジケート出品

10月

- ◆ 4日 淡路日の出畜産共進会
開催場所 淡路家畜市場
審査員 淡路農業技術センター 生田 健太郎 氏
兵庫県酪農農業協同組合連合会 二星 隆太 氏
成績 名誉賞 ヘルマート LM ゴルフ アバンティ ET 号 栗山勝行氏出品
優秀賞 オクムラア-ム ガボア- シク 号 奥村重宏氏出品
優秀賞 エルムレン マツチエン ペギ- ET 号 相曾勉氏出品
優秀賞 フェアハイブレン M サンヤイン フイバー 号 林秀晃氏出品
優秀賞 パクラー インフラルジユトニア RED 号 斉藤弘志氏出品

- ◆ 6日 第10回兵庫県酪農農業協同組合設立発起人会
1. 報告事項 1) 事務所の設置場所について
2. 協議事項 2) 設立計画書の設定について
3) 諸規程の策定について

- ◆ 9日 全日本ホルスタイン共進会兵庫県出品者結団式
10月23日から26日まで開催される第14回全日本ホルスタイン共進会の兵庫県出品者結団式が神戸市中央区 ラッセホールにて開催され、兵庫県農政環境部 新岡部長並びに兵庫県畜産振興議員連盟 永田議員より激励を受け、出品者8名を代表し団長の山本仁士氏が出品の意気込みを返答された。

この他、県旗の貸与、出品者・リードマンの紹介が行われた。

4. 行事予定<平成27年10、11月>

- 10月17日 兵庫県農林漁業祭 (18日まで)
10月23日 全日本ホルスタイン共進会 (26日まで)
現地激励会
11月 2日 理事会
11月 4日 第11回兵庫県酪農農業協同組合設立発起人会
11月10日 モーモースクール (宝塚)

10月精液配布コース予定日

6日 東播コース 13日 丹波コース 14日 淡路コース 20日 但馬コース

11月精液配布コース予定日

4日 西播コース 10日 東播コース 18日 淡路コース 24日 但馬コース

平成27年度9月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)

委託団体名	9月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比
兵庫六甲農業協同組合	1,424,710.0	101.7	9,204,010.0	101.9	4月	7,579,585.0	95.4
みのり農協	375,980.0	100.5	2,512,840.0	99.4	5月	7,641,564.0	93.5
東播磨農業協同組合	1,628,024.0	92.5	10,376,473.0	91.8	6月	7,082,231.0	95.1
西播磨農業協同組合	548,099.0	103.6	3,441,320.0	105.8	第1四半期	22,303,380.0	94.6
たじま農協	37,440.0	85.6	264,130.0	82.9	7月	7,003,371.0	99.0
北但路農業協同組合	193,954.0	120.4	1,207,147.0	103.7	8月	6,711,744.0	98.1
兵庫丹波酪農協同組合	422,842.0	105.9	2,683,576.0	103.2	9月	6,579,859.0	98.4
淡路日の出農協	391,130.0	122.1	2,492,480.0	122.5	第2四半期	20,294,974.0	98.5
淡路高酪農協同組合	1,557,680.0	91.8	10,416,378.0	87.3	10月		0.0
					11月		0.0
					12月		0.0
					第3四半期	0.0	0.0
					1月		0.0
					2月		0.0
					3月		0.0
					第4四半期	0.0	0.0
合計	6,579,859.0	96.4	42,698,354.0	96.4	合計	42,598,354.0	

公共施設分

委託団体名	9月分 生乳生産乳量	今年度 累計
兵庫六甲農協		
みのり農協		
東播磨農協	20,006.0	132,857.0
西播磨農協	2,059.0	11,695.0
たじま農協		
北但路農協		
兵庫丹波酪農協		
日の出農協		
淡路高酪農協	19,846.0	141,201.0
合計	41,911.0	285,753.0

公共施設含む

9月分 総乳量
1,424,710.0
375,980.0
1,648,030.0
550,158.0
37,440.0
193,954.0
422,842.0
391,130.0
1,577,526.0
6,621,770.0

公共施設含む

今年度 総乳量
9,204,010.0
2,512,840.0
10,509,330.0
3,453,015.0
264,130.0
1,207,147.0
2,683,576.0
2,492,480.0
10,557,579.0
42,684,107.0

公共施設含む

農家戸数			
4月1日	増減数	H27.9.1	前年対比
49	-1	48	98.0%
19	0	19	95.0%
46	-2	44	88.9%
15	0	15	100.0%
3	0	3	100.0%
14	0	14	100.0%
26	-1	25	96.2%
28	-1	27	122.7%
127	-2	125	88.7%
327	-7	320	94.1%

*戸数参考:「個人別開示報告に係る農業者等報告書」

平成27年度9月用途別販売実績（速報）

平成27年10月15日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計						
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %					
北海道	308,191	102.3 (102.7)	1,917,390	101.5 (101.9)	北海道	308,191	102.3	1,917,390	101.5					
青森	5,086	98.3	31,432	94.2										
岩手	16,422	102.0	102,157	99.9										
宮城	9,473	101.5	59,632	99.8										
秋田	2,195	98.4	13,807	98.2										
山形	5,184	99.7	33,692	101.0										
福島	5,399	96.2	34,908	97.1										
東北生乳販連	43,759	100.2 (100.6)	275,628	98.9 (99.0)						東北生乳販連	43,758	100.2	275,621	98.9
茨城	12,357	100.4	79,143	99.7										
栃木	25,831	103.7	163,597	104.4										
群馬	16,517	100.2	106,744	99.7										
埼玉	4,364	94.7	29,212	96.0										
千葉	16,934	100.2	107,901	100.0										
東京	720	96.2	4,767	97.2										
神奈川	2,894	97.2	19,533	96.6										
山梨	1,042	105.5	6,435	101.9										
静岡	6,734	100.8	43,046	99.6										
関東生乳販連	87,393	100.9	560,378	100.8						関東生乳販連	87,393	100.9	560,378	100.8
新潟	3,832	96.1	24,857	96.7										
富山	999	100.9	6,385	97.2										
石川	1,698	99.5	10,803	98.1										
福井	507	101.5	3,298	100.5										
北陸酪連	7,036	98.0	45,343	97.3	北陸酪連	7,036	98.0	45,343	97.3					
長野	8,023	97.5	50,270	97.7										
岐阜	3,195	97.9	20,296	96.5										
愛知	14,110	98.2	91,569	98.0										
三重	3,882	97.2	25,370	96.8										
東海酪連	29,210	97.8	187,504	97.6	東海酪連	29,210	97.8	187,504	97.6					
滋賀	1,532	118.3	9,750	113.9										
京都	1,696	96.5	11,045	97.1										
大阪	766	98.6	5,017	98.3										
兵庫	6,580	98.4	42,598	96.4										
奈良	1,971	101.0	12,743	101.0										
和歌山	373	125.6	2,360	110.9										
近畿生乳販連	12,919	101.2	83,514	99.5	近畿生乳販連	12,919	101.2	83,514	99.5					
鳥取	4,351	98.7	27,936	100.6										
島根	5,244	106.6	32,325	104.7										
岡山	7,397	102.6	47,358	100.9										
広島	3,906	98.6	24,682	96.5										
山口	882	69.0	5,779	69.6										
中国生乳販連	21,780	100.0 (102.1)	138,080	99.0 (101.0)						中国生乳販連	21,780	100.0	138,080	99.0
徳島	2,484	99.5	15,939	97.6										
香川	2,761	103.1	17,580	100.3										
愛媛	2,289	86.4	15,027	87.0										
高知	1,705	97.9	10,848	97.7										
四国生乳販連	9,240	96.6 (99.8)	59,393	95.4 (98.5)						四国生乳販連	9,240	96.6	59,393	95.4
福岡	6,345	98.9	41,104	101.1										
佐賀	1,312	101.0	8,371	98.8										
長崎	3,342	91.5	21,458	91.1										
熊本	19,540	104.5	124,419	104.0										
大分	5,723	99.6	37,719	99.0										
宮崎	6,409	99.6	42,173	100.3										
鹿児島	6,980	100.9	46,162	101.5										
九州生乳販連	49,649	101.0 (101.9)	321,405	101.1 (102.0)	九州生乳販連	49,649	101.0	321,405	101.1					
都府県	260,986	100.2 (100.7)	1,671,244	99.6 (100.1)	都府県	260,985	100.2	1,671,237	99.6					
合計	569,176	101.3 (101.8)	3,588,634	100.6 (101.1)	合計	569,175	101.3	3,588,627	100.6					

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	71,447	90.5	381,982	98.9	北海道	1,790	114.3	10,556	119.1
東北生乳販連	33,187	99.0	199,888	98.9	東北生乳販連	6,069	109.5	39,334	115.0
関東生乳販連	69,405	101.0	421,966	102.3	関東生乳販連	12,351	98.1	78,545	97.4
北陸酪連	6,741	97.7	43,158	97.7	北陸酪連	211	106.1	1,519	108.6
東海酪連	24,759	96.6	154,745	96.5	東海酪連	3,712	102.9	23,462	105.3
近畿生乳販連	12,143	101.3	78,174	99.8	近畿生乳販連	774	99.3	5,034	99.6
中国生乳販連	16,005	99.6	98,772	98.5	中国生乳販連	4,697	99.3	30,743	101.3
四国生乳販連	8,752	96.1	54,658	95.1	四国生乳販連	305	145.0	1,806	127.3
九州生乳販連	38,314	97.8	233,119	99.5	九州生乳販連	7,142	115.2	43,391	110.0
都府県	209,306	99.1	1,284,480	99.6	都府県	35,261	104.1	223,836	104.2
合計	280,753	96.8	1,666,461	99.5	合計	37,051	104.6	234,391	104.8

5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

6) 生乳等向け

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	96,546	122.2	679,505	109.6	北海道	104,535	98.9	629,290	98.6
東北生乳販連	2,547	96.5	24,736	84.2	東北生乳販連	1,660	98.0	10,061	88.7
関東生乳販連	3,979	111.0	48,734	94.1	関東生乳販連	1,592	97.0	10,729	97.2
北陸酪連	26	113.6	327	50.2	北陸酪連	52	96.8	307	95.4
東海酪連	179	125.6	5,956	89.0	東海酪連	431	122.4	2,436	123.7
近畿生乳販連	0	-	294	50.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	323	168.5	3,583	103.5	中国生乳販連	721	96.6	4,779	92.7
四国生乳販連	0	-	1,844	83.6	四国生乳販連	183	97.6	1,057	97.1
九州生乳販連	1,048	110.1	25,230	95.3	九州生乳販連	3,044	110.3	19,077	109.8
都府県	8,102	106.9	110,704	91.3	都府県	7,683	103.3	48,445	100.3
合計	104,648	120.9	790,209	106.6	合計	112,218	99.2	677,734	98.7

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	33,872	93.8	216,058	91.6	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	296	118.8	1,602	95.9	東北生乳販連	1	96.7	7	99.5
関東生乳販連	65	112.0	404	120.2	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	6	109.9	33	98.3	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	129	110.3	905	112.2	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	114.7	12	237.3	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	101.0	202	99.5	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	0	-	27	59.5	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	101	110.4	588	113.5	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	633	110.8	3,773	104.3	都府県	1	96.7	7	99.5
合計	34,505	94.1	219,831	91.8	合計	1	96.7	7	99.5

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成27年9月分 ＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.84%(前年同月±0.00%)、乳蛋白質率3.31%(前年同月比+0.01%)、無脂固形分率8.70%(前年同月比+0.01%)、体細胞数33.2万/ml(前年同月比-1.3万/ml)、細菌数4.8万/ml(前年同月比-9.8万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	48	48	3.81	3.72	3.29	3.19	8.66	8.58	37.6	38.2	4.9	4.5
播 州	76	76	3.85	3.77	3.33	3.22	8.74	8.64	35.9	31.5	5.1	9.6
丹 但	39	39	3.79	3.73	3.31	3.22	8.70	8.61	42.8	40.8	6.0	4.3
淡 路	142	143	3.87	3.79	3.30	3.20	8.68	8.60	27.7	25.9	4.4	4.0
県 平 均	305	306	3.84	3.77	3.31	3.20	8.70	8.61	33.2	31.1	4.8	5.5

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	144	72.2	79.2	51.4	33.3	86.8
播 州	228	70.6	84.6	58.8	40.8	88.6
丹 但	117	64.1	78.6	52.1	33.3	86.3
淡 路	426	78.4	68.1	47.2	58.2	91.3
県 平 均	915	73.7	75.3	51.4	46.8	89.3

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	144	3.81	72.2	3.29	79.2	8.66	51.4	37.6	33.3	4.9	86.8
みのり	54	3.79	74.1	3.30	74.1	8.69	55.6	41.1	38.9	4.4	90.7
東 播	129	3.84	67.4	3.33	89.9	8.74	57.4	32.8	38.0	5.4	89.1
西 播	45	3.93	75.6	3.38	82.2	8.79	66.7	38.6	51.1	5.1	84.4
北 但	36	3.76	61.1	3.28	75.0	8.71	47.2	38.4	27.8	7.6	80.6
兵庫丹但	72	3.80	61.1	3.32	77.8	8.71	55.6	45.0	33.3	4.5	91.7
たじま	9	3.89	100.0	3.37	100.0	8.64	44.4	42.4	55.6	11.9	66.7
淡路日の出	78	3.85	83.3	3.23	53.8	8.61	33.3	33.1	55.1	4.6	94.9
淡路島	348	3.87	77.3	3.31	71.3	8.70	50.3	26.5	58.9	4.3	90.5
県 平 均	915	3.84	73.7	3.31	75.3	8.70	51.4	33.2	46.8	4.8	89.3

淡路家畜市場情報

平成27年9月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	16	215,933	285,120	45,360			54
前回	24	227,835		284,040	48,600			54	-11,902	-5.2%	
前年	27	148,600		194,400	59,400			53	67,333	45.3%	
オス	今回	20	272,646	346,680	187,920			53			
	前回	22	274,418	332,640	109,080			53	-1,772	-0.6%	
	前年	36	172,440	219,240	50,760			52	100,206	58.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年	1	37,800		37,800	37,800			59	-37,800	-100.0%	
オス	今回	15	68,472	98,280	37,800			49			
	前回	13	84,406	99,360	33,480			48	-15,934	-18.9%	
	前年	14	28,080	48,600	14,040			44	40,392	143.8%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成27年8月25日・前年は平成26年9月9日

平成27年9月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	24	188,640	264,600	52,920			54
前回	16	215,933		285,120	45,360			54	-27,293	-12.6%	
前年	27	152,840		192,240	77,760			54	35,800	23.4%	
オス	今回	38	227,511	315,360	64,800			55			
	前回	20	272,646	346,680	187,920			53	-45,135	-16.6%	
	前年	30	182,484	208,440	54,000			50	45,027	24.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	3	40,320	60,480	28,080			47
前回											
前年											
オス	今回	30	68,724	95,040	10,800			49			
	前回	15	68,472	98,280	37,800			49	252	0.4%	
	前年	28	24,069	44,280	1,080			49	44,655	185.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成27年9月9日・前年は平成26年9月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	30,432	1,134	29,466	2,818	31,175	555	34,426	132,079	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
26	1	46,603	112	42,450	224	52,585	37	43,597	11,311
	2	45,737	102	41,930	195	45,423	50	49,809	9,677
	3	49,773	77	46,911	192	46,561	32	53,347	10,165
	4	54,930	72	48,833	104	56,765	25	58,897	10,659
	5	57,352	48	55,446	175	63,981	29	57,907	9,951
	6	70,999	50	66,441	121	91,286	21	63,695	9,279
	7	65,006	63	60,167	195	65,218	31	53,529	11,416
	8	43,655	57	43,599	187	47,680	27	39,446	10,422
	9	36,863	113	26,139	209	25,615	46	34,305	11,533
	10	31,726	117	26,287	225	23,409	43	31,458	10,584
	11	37,254	87	29,091	208	35,460	48	36,298	9,894
	12	35,419	93	29,722	202	39,052	44	41,177	9,733
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,397	10,256
	9	66,669	89	67,237	117	74,520	82	73,352	10,946
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	106,019	3,091	101,180	4,656	139,380	3,306	105,824	153,194	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
26	1	163,922	251	152,846	409	192,214	293	161,446	12,966
	2	154,327	269	150,823	398	193,414	324	163,446	11,955
	3	157,029	283	151,637	397	196,899	289	163,118	12,262
	4	172,148	313	170,883	200	204,662	265	172,444	12,321
	5	176,829	219	174,222	423	209,894	208	172,745	11,702
	6	185,600	155	188,604	299	225,060	202	180,975	11,049
	7	168,076	246	176,616	421	229,940	162	179,289	12,423
	8	159,367	251	165,517	393	205,206	201	160,856	12,108
	9	153,253	353	144,159	376	197,263	215	155,993	14,410
	10	157,537	272	149,657	483	191,679	260	148,817	14,265
	11	151,215	370	144,909	406	188,195	318	154,006	13,596
	12	150,872	368	135,161	487	194,327	293	150,061	14,332
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	211,544	13,009
	9	203,124	321	209,127	366	274,057	214	210,769	14,233
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成27年9版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

27年9月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン南北海道市場	4日	618,000円	515,000円	103,000	120.0%
ホクレン十勝市場	9日	607,000円	531,000円	76,000	114.3%
ホクレン豊富市場	16日	582,000円	519,000円	63,000	112.1%
ホクレン釧路市場	23日	562,000円	527,000円	35,000	106.6%
ホクレン根室市場	24日	614,000円	555,000円	59,000	110.6%
ホクレン十勝市場	25日	631,000円	556,000円	75,000	113.5%
ホクレン北見市場	26日	584,000円	535,000円	49,000	109.2%
	日	円	円	0	%
平均		605,000円	539,000円	66,000	112.2%

10月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン十勝市場	7日	607,000円	544,000円
ホクレン南北海道市場	9日	618,000円	504,000円
ホクレン釧路市場	14日	562,000円	528,000円
ホクレン根室市場	15日	614,000円	538,000円
ホクレン豊富市場	16日	582,000円	500,000円
ホクレン十勝市場	21日	631,000円	559,000円
ホクレン北見市場	28日	584,000円	502,000円
ホクレン根室市場	29日	614,000円	559,000円
平均		605,000円	536,000円

11月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	4日	537,000円
ホクレン南北海道市場	6日	457,000円
ホクレン釧路市場	11日	517,000円
ホクレン根室市場	12日	531,000円
ホクレン豊富市場	13日	513,000円
ホクレン十勝市場	25日	555,000円
ホクレン根室市場	26日	538,000円
ホクレン北見市場	27日	523,000円
平均		531,000円

兵庫県酪連 事業部購買課

北海道乳牛産地情報

(平成27年10月1日現在)

事業所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札内管内	育成牛(10-12月令)	27~32	横ばい	札幌管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計97.9%、累計で98.6%、苫小牧管内月計で101.0%、累計で100.4%の実績となっております。
	初妊牛	50~58	横ばい	10月の初妊牛動向につきましては、町牧からの下牧も始まり資源は出回る時期となっておりますが、道内の大型農場や道外の需要が高まっているため荷動きは早いものと見られます。相場につきましても、道内の引き合いも強いと見られます。
	経産牛	43~48	横ばい	札幌管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で103.9%、累計で101.5%、中標津管内月計で101.3%、累計で100.4%の実績となっております。
釧路管内	育成牛(10-12月令)	35~40	横ばい	10月の初妊牛動向につきましては、12月から1月分分娩牛が中心となります。F1腹の引き合いが中心となります。
	初妊牛	57~63	強含み	10月の初妊牛動向につきましては、町牧から行われており資源は早いと見られます。府県からの大型牧場の購入と共に、助成を付けた導入を行う農家は増加しているものと見られます。荷動きも早くなるので早めのご注文を中心としてオナーダが増えていると見られます。
	経産牛	45~50	横ばい	帯広管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で105.0%、累計で104.3%の実績となっております。
帯広管内	育成牛(10-12月令)	28~34	横ばい	10月の初妊牛動向につきましては、12月から年明け分娩牛の取引が中心となりますが、道内外の購入が活発化しており荷動きが非常に速い状況となっております。近頃と比べると11月下旬~12月上旬はすでに販売済みである場所が多く、3か月先の分娩牛の購入も出てきております。価格につきましては、市場での引き合いも強く相場は横ばいから堅調に推移するものと思われ、F1腹の引き合いが最も多く、次いで選別腹、ホル腹の順となっております。
	初妊牛	55~60	横ばい	道北管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、道北管内月計で101.6%、累計で101.1%、北見管内月計で101.0%、累計で100.5%の実績となっております。
	経産牛	45~50	横ばい	10月の初妊牛動向につきましては、12月~1月分分娩牛中心となります。農協牧場、町牧場からの下牧も始まり、資源も多くなくとも思われますが、各市場での出回り頭数は依然として少ない状況であり、要因としては乳価の値上げによる収入増に伴い自家保畜の傾向にあると思われ、府県からの注文も徐々に増え、道内のメカファームの購入も盛んで今後についても活発になりそうです。今後、荷動きも早くなるので早めのご注文をお願いします。
道北管内	育成牛(10-12月令)	28~35	横ばい	道内の9月中旬までの生乳生産量前年比は102.3%、累計で101.5%の実績となっております。
	初妊牛	56~60	やや強含み	10月の初妊牛動向につきましては、12月~1月分分娩牛が主となります。道内外問わず購入が活発となっており、価格についても高値で推移し、このまま来年度の春分は高値維持と予想されます。道内の購入意欲も強気であり、今後についても新築就農者の導入、メカファームの増頭、導入助成による導入など需要が活発化する見込みです。10月下旬から夏季放牧からの導入により資源も多くなると見られますが、出回り頭数は現状維持の予想です。今年についても荷動きが早いと見られ、あらかじめ余裕を持った購買計画をされるようお願い致します。
	経産牛	45~50	横ばい	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の底先選苗購買による予想相場です。

底先選苗購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の購入計画がありましたら、最寄りの支所へご連絡下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況を説明し、納得いただいたらだけよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
電話 011-241-0765

各事務所電話番号
釧路事務所 (0154)52-1232
帯広事務所 (0155)37-6051
道北事務所 (01654)2-2368

牛群成績平均情報 1

平成 27年 09月分

2015/10/13

64

1 / 2

兵庫

全 135 戸中 120 戸集計

年間累計	kg (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳09%に 濃厚飼料費 2254円
乳量	47,139,267 (392,827)	4,886,985 (40,725)	濃厚飼料費 2254円
前年対比	101 %	104 %	
濃厚飼料	19,767,313 (164,728)	1,062,707 (8,856)	乳飼比 22%
前年対比	101 %	102 %	飼料効果 2.4
	乳代 濃厚飼料費	3,824,278 (31,869)	
		前年対比 104 %	

検定日成績 (1戸平均)	1日成績	1頭1日当たり平均	1kg単価
今月	検定乳量 出荷乳量 濃厚飼料費 乳代	濃度率 蛋白質率 無脂肪率 乳脂率	検定乳量 出荷乳量 濃厚飼料費 乳代
前月	1046 1043 442 111704	3.85 3.31 8.75	108 57
3ヵ月	974 1046 421 103784	3.76 3.22 8.67	108 57
過去1ヵ年	1005 1022 422 106407	3.76 3.23 8.69	107 58
	1078 1087 450 111796	3.88 3.30 8.77	104 57

前回の から 日数	検定から 発行までの 日数
平均 31 日	平均 10.9 日

移動 13分月 成績	牛		群		梅		成	
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳牛率	頭数	頭	産	雌
検定日	9	5890 (41.2)	4813 (33.7)	85 226	505 (4.2)	127 (1.1)	235 (2.0)	100
10	140	5818 (41.6)	4832 (34.5)	85 218	491 (4.1)	129 (1.1)	248 (2.1)	102
11	140	5775 (41.3)	4784 (34.2)	85 212	463 (3.9)	128 (1.1)	204 (1.7)	101
12	136	5552 (40.8)	4626 (34.0)	84 209	453 (3.8)	150 (1.3)	223 (1.9)	101
1	136	5682 (41.8)	4820 (35.4)	86 211	484 (4.0)	133 (1.1)	219 (1.8)	102
2	133	5656 (42.5)	4923 (37.0)	88 210	397 (3.3)	131 (1.1)	190 (1.6)	100
3	132	5553 (42.8)	4978 (37.7)	90 216	399 (3.3)	144 (1.2)	177 (1.5)	101
4	127	5515 (43.4)	4909 (38.7)	91 221	311 (2.6)	137 (1.1)	135 (1.1)	102
5	125	5484 (43.9)	4824 (38.6)	91 230	297 (2.5)	130 (1.1)	143 (1.2)	102
6	126	5508 (43.7)	4722 (37.5)	89 239	331 (2.8)	120 (1.0)	159 (1.3)	102
7	125	5331 (42.6)	4471 (35.8)	87 238	440 (3.7)	142 (1.2)	216 (1.8)	101
8	127	5383 (44.0)	4659 (36.7)	86 231	439 (3.7)	132 (1.1)	218 (1.8)	101
9	120	5489 (45.7)	4581 (38.2)	86 228	225 (1.9)	62 (0.5)	108 (0.9)	101
平均・計	120	5288 (44.1)	4659 (38.8)	87 218	5010 (41.8)	1603 (13.4)	2367 (19.7)	100
前年対比	119	5309 (44.6)	4669 (39.2)	87 221	4776 (39.8)	1503 (12.5)	2253 (18.8)	101

0内は、1戸平均。

移出 乳量	検定日成績 / 搾乳牛 1頭平均		濃度率	蛋白質率	無脂肪率	MUN	P/F 比
	標準乳量	乳量					
100	31.8	26.5	3.82	3.31	8.75	10.8	0.87
102	32.2	27.3	3.93	3.33	8.79	11.3	0.85
101	32.2	27.6	3.92	3.36	8.80	11.7	0.86
101	31.8	27.6	4.04	3.38	8.84	11.8	0.84
102	32.2	28.3	3.93	3.34	8.81	11.8	0.85
100	32.3	28.6	3.98	3.35	8.82	11.4	0.84
101	31.8	28.2	3.95	3.32	8.79	11.2	0.84
102	32.8	28.6	3.88	3.29	8.75	11.2	0.85
102	32.6	28.5	3.76	3.26	8.73	11.5	0.87
102	32.9	28.3	3.77	3.26	8.73	12.0	0.87
101	32.2	27.4	3.77	3.22	8.68	12.0	0.86
101	31.7	26.6	3.76	3.22	8.67	11.1	0.86
101	32.8	27.4	3.85	3.31	8.75	11.2	0.86
100	32.2	27.9	3.88	3.30	8.77	11.5	0.85
101	32.0	27.5	3.91	3.33	8.78	11.3	0.85

検定日 乳量	1 産		2 産		3 産		以上	
	21日 以下	21日 以上	21日 以下	21日 以上	21日 以下	21日 以上	21日 以下	21日 以上
55以上	10	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
50	35	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8
45	95	1.4	1.6	1.8	2.0	2.2	2.4	2.6
40	234	1.7	1.9	2.1	2.3	2.5	2.7	2.9
35	508	2.0	2.2	2.4	2.6	2.8	3.0	3.2
30	824	2.3	2.5	2.7	2.9	3.1	3.3	3.5
25	1070	2.6	2.8	3.0	3.2	3.4	3.6	3.8
20	921	2.9	3.1	3.3	3.5	3.7	3.9	4.1
15	537	3.2	3.4	3.6	3.8	4.0	4.2	4.4
15未満	347	3.5	3.7	3.9	4.1	4.3	4.5	4.7
頭数	70	102	224	415	413	395	131	253
標準乳量	32.1	33.0	32.0	32.9	33.4	33.5	31.9	31.7
平均乳量	25.4	29.4	29.5	28.3	25.4	22.0	32.0	32.6
乳脂率	4.12	3.56	3.58	3.76	3.91	4.19	4.49	3.70
蛋白質率	3.22	2.94	3.01	3.27	3.46	3.68	3.38	2.96
無脂肪率	8.69	8.53	8.57	8.80	8.99	9.18	8.74	8.44
MUN mg/dl	9.7	10.8	11.5	11.9	11.4	11.4	9.5	10.0
濃厚飼料給与量	10.8	11.1	12.0	11.8	11.5	11.0	11.1	12.2
B C 管理	3.00	3.00	3.17	2.91	3.13	3.07	3.69	3.41

※管理情報: DMC: ヒール群乳量(%)、DM: 検乳ヒールに要した日数(日)、MUN: 分娩後10日乳量(%)、LP: 分娩後検乳

搾乳管理	
エニット	4.9 点
1回平均	92 分
1頭平均	14 分
1回目	47 %
2回目	53 %

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検定日 牛群構成	未産産牛		1産		2産		3産		4産		5産以上		総産牛 平均
	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	
5489	100 %	1-10	2-8	3-11	5-2	6-4	8-6	4-5	5-6	10	10 %	5-6	
(5922)	(7 %)	(32 %)	(25 %)	(17 %)	(9 %)	(10 %)	(9 %)	(10 %)	(10 %)	(9 %)	(10 %)	3.2	

発行: (一社) 家畜改良事業団

牛群成績平均情報 2

平成 27年 09月分

2015/10/13

64

2 / 2

兵庫 兵庫

全 135 戸中 120 戸集計

移動 10月 成績	授精		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数					
	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率	授精 率				
9	955	(8.0)	34	2.6	40	33	82	13.9	51	3008	(21.0)	171	7	14	16	15	49	62	13	63	24	12
10	1122	(9.4)	32	2.5	37	36	80	14.2	51	2683	(19.2)	171	7	14	15	15	49	62	13	63	24	12
11	1078	(9.0)	32	2.5	35	41	77	14.4	56	2438	(17.4)	174	7	13	15	15	51	62	13	63	24	12
12	1173	(9.8)	31	2.6	38	44	79	17.0	58	2295	(16.9)	177	7	13	14	14	52	61	13	63	23	11
1	1156	(9.6)	32	2.6	37	40	87	17.3	56	2274	(16.7)	178	8	13	14	13	52	61	13	64	23	11
2	993	(8.3)	33	2.4	34	36	85	18.6	53	2366	(17.8)	174	8	14	14	14	50	61	13	64	24	11
3	1134	(9.5)	34	2.5	36	45	93	15.3	56	2412	(18.3)	172	8	14	15	13	49	61	13	64	24	11
4	983	(8.2)	34	2.6	38	37	83	15.5	53	2355	(20.0)	167	8	15	16	13	46	62	12	63	24	12
5	948	(7.9)	33	2.7	38	40	90	15.8	54	2689	(21.5)	167	8	15	16	13	47	62	12	63	25	12
6	845	(7.0)	30	2.6	37	46	95	14.7	58	2959	(23.5)	166	8	16	17	14	46	62	12	63	25	12
7	825	(6.9)	36	2.8	41	17	101	13.7	57	2914	(23.3)	165	7	15	18	14	46	62	12	63	25	12
8	759	(6.3)	38	2.8	44	0	91	14.3	51	3014	(23.7)	165	7	16	17	14	46	62	13	62	25	12
9	582	(4.9)	35	2.7	41	0	81	14.6	54	2806	(23.4)	165	7	14	17	15	47	62	13	63	24	12
平均・計	11971	(9.8)	33	2.6	38	86	15.5	52	2557	(21.3)	168	8	15	16	14	48	62	13	64	24	12	
前年成績	12062	(10.5)	30	2.7	19	36	87	14.4	54	2561	(21.5)	172	8	14	15	14	49	62	13	65	22	12

()内は、1戸平均。

月	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F比
9	8750	3.92	3.34	8.79	0.85
10	8747	3.92	3.34	8.79	0.85
11	8758	3.92	3.33	8.79	0.85
12	8764	3.92	3.33	8.79	0.85
1	8773	3.92	3.33	8.79	0.85
2	8794	3.92	3.33	8.78	0.85
3	8788	3.91	3.32	8.78	0.85
4	8801	3.91	3.32	8.78	0.85
5	8825	3.90	3.32	8.77	0.85
6	8852	3.90	3.32	8.77	0.85
7	8896	3.89	3.32	8.77	0.85
8	8927	3.89	3.31	8.77	0.85

授精報告	未経産		頭		85 %	
	頭数	分布	頭数	分布	頭数	分布
授精報告	286	3992	286	3992	85 %	73 %
授精報告	53	1497	53	1497	100 %	73 %
授精報告	24	249	24	249	100 %	73 %
授精報告	20	824	20	824	100 %	73 %
授精報告	22	3442	22	3442	100 %	73 %
授精報告	繁殖に供さない牛 9 頭					

項目別 種雄牛成績	種雄牛区別雌牛頭数		種雄牛区別雌牛頭数		種雄牛区別雌牛頭数		種雄牛区別雌牛頭数		種雄牛区別雌牛頭数		種雄牛区別雌牛頭数	
	頭数	乳量	乳脂率	蛋白質率	乳量	乳脂率	蛋白質率	乳量	乳脂率	蛋白質率	乳量	乳脂率
授精・妊娠	4262	44	12	8	48	+2254	+1194	-0.08	+0.01	-0.02	+107839	
授精・妊娠	953	84	2	7	9	+1887	+1079	-0.13	-0.01	-0.04	+91065	
未経産	433	77	31	16	8	+1652	+851	-0.04	-0.02	-0.03	+82934	
1産	1869	74	29	5	21	+1662	+872	-0.04	-0.01	-0.02	+82957	
2産以上	3620	66	25	34	34	+1191	+766	-0.11	-0.02	-0.01	+67722	
初産分産 月齢	21以下	22~	24~	26~	28~	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	合計頭数
分産間隔	5	34	33	16	7	5	25	25	25	25	25	1517
2産	1135	24	16	15	11	35	442	(434)				
3産	800	23	15	13	11	39	450	(453)				
4産以上	864	23	16	15	12	35	444	(451)				
平均又は 合計	2799	23	16	14	11	36	445	(446)				

注) 乳代効果と無固形分率には除乳頭数は含まれておりません。

月別分産 予定頭数	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計頭数
頭数	8	15	15	15	14	13	14	6	2710
(別産)	12	23	18	15	17	8	4	3	212

年間 追加 除糞牛	追加		除糞		除糞		除糞		除糞		除糞		除糞		除糞		除糞	
	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率	頭数	比率
未経産	668	11.3	30.4	4.3	8.7	4.3	17.4	4.3	43.5	23								
1産	1137	19.2	6.9	4.2	13.8	1.5	1.9	9.6	19.5	21.5	16.9	261	4					
2産	47	0.8	13.3	10.2	13.1	5.0	1.4	5.5	16.9	18.3	21.0	420	7					
3産以上	60	1.0	13.8	10.8	10.6	3.3	2.1	7.2	18.2	20.7	15.2	21.1	969	16				
除糞日までの年齢(歳-月)	5-10 (5-10)		5-6		4-11		5-5		5-2		5-9		5-2		6-1			
除糞日までの分産後日数	245 (228)		386		208		221		240		312		315		330			

注) 商標平均は口頭用頭数は含まれておりません。

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

総合指数順 (N T P)

《2015-8》

供給 種番	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (%)	乳代 効果 (%)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推奨資質)						体型のEBV				血統情報			管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格	肢蹄 強度	乳器 強性	決定 率点	体高 入り口	父	母	母子組	産子 数	在群期間 日数	
A	2	JP3H54722	SP プランディ ハガスター ET	92.926	134.538	2,896	1,268	78	0.27	128	0.16	54	0.12	0.18	0.32	0.16	0.52	0.47	2.38	ハガスター	オマン	8	101	102
A	4	JP3H55177	エンデハ- コスモ キヤクシ- ET	66.112	187.284	2,756	2,124	74	-0.07	174	-0.1	53	-0.14	0.81	-0.26	1.46	0.59	0.53	2.08	フナキ	シヨクナル	6	99	101
A	5	JP3H54828	グリーンハイヴルリア ET	91.563	105.967	2,719	1,241	59	0.10	78	-0.29	40	0.00	0.90	0.67	1.42	1.84	1.69	1.83	ハガスター	オマン	8	102	100
A	6	JP0H55536	NLBC ベリル- スオツ ET	59.402	91.361	2,641	854	45	0.12	95	0.2	43	0.15	1.91	0.57	1.86	1.60	2.01	2.26	ハガスター	オマン	7	100	101
A	7	JP3H55046	オムラ スイ- テイ- ヤルシヤン ET	37.260	62.995	2,626	343	61	0.50	61	0.32	41	0.31	2.10	1.00	2.47	1.49	1.94	2.39	ハガスター	オマン	9	99	100
A	8	JP3H55206	エルムレン ミスター- アレッツ	50.886	169.501	2,600	2,013	44	-0.30	172	-0.04	57	-0.07	0.78	0.32	1.35	0.67	0.83	2.35	ハガスター	オマン	6	99	102
A	11	JP4H54859	モナラップ エルデン ホルトン ET	85.093	55.077	2,575	204	73	0.69	43	0.27	35	0.30	-0.30	0.25	-0.01	0.97	0.45	2.26	オマン	オマン	8	102	101
D	13	JP3H54903	ストーン アインリ- ハンズ ET	43.611	157.974	2,510	1,965	32	-0.39	160	-0.11	53	-0.09	1.88	0.99	1.58	1.50	1.84	2.54	ハガスター	オマン	9	99	101
A	16	JP3H55056	モニグヒュー- SHTL ヴァグナス ET	101.751	149.068	2,429	1,851	34	-0.34	148	-0.13	46	-0.13	0.74	0.61	0.82	1.57	1.31	1.68	ハガスター	オマン	6	102	101
A	21	JP5H53562	オーケ- ア- マ ハート ヴァグスター ET	36.639	96.284	2,383	920	46	0.10	100	0.19	44	0.14	-0.91	0.94	0.52	1.35	0.84	2.40	オマン	オマン	10	99	100
A	25	JP5H54423	WHG ハ- レツタ ジヤムナ ET	54.340	86.204	2,317	747	61	0.32	77	0.12	35	0.11	1.28	0.66	1.62	1.18	1.38	1.96	ハガスター	オマン	8	100	101
A	27	JP5H55084	オムラ スイ- テイ- ET	41.266	139.901	2,250	1,628	45	-0.17	137	-0.05	50	-0.03	1.44	0.04	0.77	0.30	0.86	2.04	オマン	オマン	6	99	100
A	32	JP3H54723	ハンカ- ユン UF ストライ- ET	69.199	134.039	2,213	1,502	53	-0.05	127	-0.04	35	-0.13	0.15	0.58	0.91	1.65	1.32	2.42	オマン	オマン	7	100	100
A	35	JP5H53812	WHG オ- シヤニツク ショ- アソ ET	110.855	93.229	2,205	848	55	0.22	90	0.16	31	0.03	0.27	0.41	0.16	0.83	0.78	1.81	オマン	オマン	7	102	101
A	39	JP3H53999	シレット ライ- ウエ-ブ スハ- クリグ ET	52.710	112.775	2,112	1,563	31	-0.27	89	-0.44	34	-0.15	2.52	0.97	2.76	2.36	2.65	2.15	オマン	オマン	9	101	101

入手 難 易 度

※: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の遅いもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
半白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。プラキスノバナ(BV)については、掲載牛全頭陰性済みで、原因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

《8月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農 事業部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2015-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(検定済種雄)						体型のEBV						血統情報		管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体格と 骨格	肢蹄 強度	乳用強 健性	乳器 発達 得点	体細胞 スコア	父牛	母系祖父	燕子 種別率	在群期間 胎生持続性			
?	1	JP5H55552	サンロード スーパー エーション ET	120,716	142,225	2,906	1,801	57	-0.05	133	-0.06	45	-0.06	0.46	1.28	0.83	1.52	1.44	1.75	父牛	スーパー	燕子	6	102	100
?	3	JP3H55731	ケネカント プラット ユア ET	63,551	151,618	2,764	1,699	56	-0.09	148	-0.01	61	0.05	0.44	0.04	0.03	0.36	0.21	2.68	父牛	プラット	燕子	6	100	100
?	12	JP3H55626	シエネサイト オーマン ルビナス ET	105,912	106,219	2,529	1,175	37	-0.08	107	0.04	41	0.03	0.63	1.17	0.87	1.45	1.58	1.94	父牛	マン	燕子	5	102	100
?	14	JP5H55477	J リード マウイ ヒーロー プラコ	73,444	126,199	2,502	1,501	46	-0.11	114	-0.16	46	-0.02	1.12	0.65	1.52	0.98	1.39	2.28	父牛	マン	燕子	8	101	99
?	22	55867	NLBC マンツト アールサ-	76,563	75,450	2,382	726	35	0.07	78	0.15	37	0.13	0.00	1.21	0.86	2.28	1.87	1.99	父牛	マン	燕子	5	101	101
?	23	JP3H55409	レツスター アレキサンダー クリネット ET	63,378	128,810	2,362	1,352	69	0.16	113	-0.05	35	-0.08	0.73	0.46	0.48	0.71	0.77	2.11	父牛	マン	燕子	7	101	102
?	24	JP3H55421	スミティール ローダー ジーブ	73,069	112,340	2,323	1,178	71	0.24	88	-0.14	29	-0.09	1.26	0.58	1.09	1.71	1.53	2.58	父牛	マン	燕子	8	101	100
?	26	JP5H55672	ティークエーブ SC ルレット ET	93,483	130,802	2,295	1,590	27	-0.32	136	-0.03	40	-0.11	0.45	0.76	0.71	1.73	1.46	1.91	父牛	マン	燕子	6	101	101
?	28	JP3H55560	クオットエーガス FV エレベーション ET	82,127	54,054	2,239	420	30	0.14	62	0.26	36	0.23	1.02	0.69	0.97	1.77	1.67	2.04	父牛	マン	燕子	5	101	100
?	40	JP4H55624	サニーカエイ ネリー モード マカロン	66,003	132,554	2,072	1,619	41	-0.20	123	-0.17	38	-0.13	0.26	0.68	0.63	1.13	1.03	2.45	父牛	マン	燕子	6	101	100

103,479 2,216 1,169 49 0.07 100 0.06 37 0.09 0.67 0.77 0.82 1.33 1.27 2.07

入手 難易 度

A: 配種希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 前当配種(時期により入荷の少ないもの) C: 制限配種(少量しか入荷できないもの) D: 制限配種(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球数低下症(BL)及び牛糞合着形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。プラス/マイナス(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については各号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各県畜産繁殖団体系まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

サイヤー-サマリ-ズ
《2015-8》

供給 難易	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)		F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
					F (kg)	F (%)								PRO (kg)	PRO (%)	体型	乳器	肢蹄	
B	1	7H11351	シーガルバレイ ス-パ-サイヤ- ET	TV TL 2,715	2,165	100	0.14	65	0.00	99	2.94	7.2	1.62	0.65	0.75	97	ロバト × フラネット	7.6	
A	2	7H11314	マウントワイルド SSI DCY モ-ガル ET	TR TV 2,570	1,280	84	0.28	39	0.00	99	3.01	4.4	2.58	2.57	2.65	99	ドロン × マンジ	6.3	
B	6	7H11477	デス- BKM マッカセン 1174 ET	TV TL 2,468	785	44	0.10	29	0.04	99	2.84	3.3	3.21	2.99	2.58	97	フツケム × シヨル	7.8	
A	12	200H3753	マーブリー フェイスツク ET	TR TV 2,402	1,160	79	0.28	44	0.06	98	2.92	1.2	1.35	0.78	0.14	98	マオーマン × エレト	6.2	
A	21	7H10721	デス- 521 ブックサム ET	TR TV 2,353	1,278	29	-0.14	47	0.06	99	2.82	4.3	1.63	1.15	1.12	99	フラネット × フェス	6.6	
B	41	1H10422	ワ-ゴ N JD テンブシ-	TV TL 2,278	938	55	0.16	24	-0.04	96	2.87	4.4	0.41	0.22	0.84	88	フルデー × フロト	6.7	
A	43	1H09527	コーブ ホスサイト マッセイ ET	TV TL 2,270	687	42	0.14	36	0.12	99	2.65	2.2	0.87	1.35	0.83	98	マスコル × フレト	7.3	
A	49	1H08784	ハツジャ- グラフ ファニー フレデー	TV TL 2,264	769	29	0.00	24	0.00	99	2.92	5.3	0.39	0.51	1.57	0.12	オーマン × ダイハード	5.8	
A	50	7H10849	レディース マナー PL シヤムロック ET	TR TV 2,259	979	37	0.00	15	-0.12	99	2.82	6.9	1.05	1.16	0.09	99	フラネット × シヨル	7.0	
B	85	29H14062	デス- シレスター ET	BY TV 2,205	1,819	45	-0.18	44	-0.10	97	2.8	1.6	2.06	1.52	1.66	94	ホルトン × シヨル	8.9	
A	94	7H10606	デス- オブザ-パ- ET	TR TV 2,198	928	18	-0.14	26	-0.02	99	2.85	5.9	1.57	2.19	-0.63	99	フラネット × オーマン	5.7	

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が運続性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

バランスブリーディングガイド
《2015-8》

L P I 順

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

供給 難易 順位	LPI	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 濃度 (%)	信頼度	体型	体型のEBV			血統情報		管理形質 分娩能力
						F (%)	F (kg)	PRO (%)	PRO (kg)				尻	乳用強 弱性	乳房	肢蹄	父牛	
A 8	29H14062	デスー	ジレスピー ET BYC	2,918	2,574	61	-0.29	69	-0.13	2.76	96 %	11	8	4	8	11	ホルン × シトル	98
A 10	200H0528	シルダール	ジエツト エアー ET B/R	2,888	1,312	66	0.17	29	-0.12	2.55	94 %	10	5	4	8	11	ハクスター × BW マーシャル	110
A 38	7H10506	メイプル	タウンスIGW アツトウツト	2,794	443	57	0.38	23	0.08	2.92	99 %	15	-5	11	16	17	ゴールドウイン × ターナム	97
A 52	200H5592	クラックホルム	ファイバー	2,742	345	40	0.26	12	0.01	2.60	99 %	12	9	5	9	14	ゴールドウイン × フリッツ	100
A 90	200H5929	ジェニベック	ブラウラー	2,657	718	47	0.18	45	0.17	2.87	99 %	8	5	0	7	9	ハクスター × シトル	101
A 94	200H0560	モニュメント	インプレッション ET	2,647	1,248	42	-0.03	31	-0.07	2.53	94 %	10	9	10	9	4	ツカラテス × ホッター	99
A 164	200H2644	ミスティー	スプリングス スモーキン	2,567	1,459	88	0.3	55	0.06	3.18	96 %	10	10	15	5	10	ラハンガード × エアビ-74	104

入手難易度
A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産牛に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、牝牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の牝牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となり

雌判別精液を利用するに当って注意事項

雌判別精液は、受胎後100%の子牛を保障するものではありません。実践データ—上約90%の♀が期待できます。(米国において、約1～2割りは♂が生まれるという報告があります。)

雌判別精液は、通常の凍結精液と比較して、未経産牛での受胎率でも約15～20%低下が認められております。授精際には授精対象牛の状態をよく見極めた上でご使用ください。

輸入雌雄判別精液はすべて0.25CCの凍結ストローを使用していますので、0.25CC用人工授精用器具をご使用ください。

～ 乳用牛改良情報 ～

総合指数順 (N T P)

《2015-8》

◎国内における精液供給可能な純定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)H27.8現在

供給 種別	略号	種 雄 牛 名 号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定算値面)				体型のEBV				体細胞 入コア	血統情報	管理形質		備考				
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高上 骨格			肢蹄 強性	乳用強 性		乳器 決定 得点	逐子胎産率	在群期間	泌乳持続性
?	JP3H55177X	エンデハ-コスモキヤクワン-ET	66,112	187,284	2,756	2,124	74	-0.07	174	-0.1	53	-0.14	0.81	-0.26	1.46	0.59	0.53	2.08	父 牛 × 母系祖父 マラネト × ショワル	6	99	101
?	JP3H54828X	グリ-ンハイツレガリア ET	91,563	105,967	2,719	1,241	59	0.10	78	-0.29	40	0.00	0.90	0.67	1.42	1.84	1.69	1.83	ハリス × エ-ルウシ	8	102	100
?	JP3H55206X	エルムレンミスター-アツクス	50,886	169,501	2,600	2,013	44	-0.30	172	-0.04	57	-0.07	0.78	0.32	1.35	0.67	0.83	2.35	ハリス × シェットランド	6	99	102
?	JP3H55056X	モ-ンダビュ-シユチイウオイス	101,751	149,088	2,429	1,851	34	-0.34	148	-0.13	46	-0.13	0.74	0.61	0.82	1.57	1.31	1.68	マラネト × ショワル	6	102	101
?	JP3H55080X	エンデハ-シユチイウオイス	71,751	112,300	2,412	1,292	32	-0.17	115	0.02	42	0.00	0.46	0.67	0.88	1.91	1.55	2.22	ハ-シユチイウオイス × ショワル	7	101	101
?	JP5H55214SX	オムラスイチー-スマウJET	82,247	128,950	2,390	1,437	47	-0.08	127	0.01	45	-0.01	0.21	0.30	0.82	1.27	1.11	2.41	シェットランド × ト-スト-リ-	6	101	100
?	JP5H53562SX	オーケ-ア-ア-ト-ランカスター-ET	36,639	96,284	2,383	920	46	0.10	100	0.19	44	0.14	-0.91	0.94	0.52	1.35	0.84	2.40	マラネト × 7-ル	10	99	100
?	JP5H54423SX	WHG ハ-レルツァジヤム ET	54,340	86,204	2,317	747	61	0.32	77	0.12	35	0.11	1.28	0.66	1.62	1.18	1.38	1.96	ハ-ルシ × マラネト	8	100	101
?	JP5H55084SX	オムラスイチー-ET	41,266	139,901	2,250	1,628	45	-0.17	137	-0.05	50	-0.03	1.44	0.04	0.77	0.30	0.86	2.04	マラネト × マラネト	6	99	100
?	JP5H55240SX	ノ-スグランド-マセチーシユエハ-	44,984	135,305	2,209	1,530	48	-0.10	132	-0.02	44	-0.05	1.43	0.05	1.47	0.95	1.20	2.31	マラネト × マラネト	8	100	100
?	JP3H53999X	シレットチー-ウエ-ブ-ス-ク-ンダグ ET	52,710	112,775	2,112	1,563	31	-0.27	89	-0.44	34	-0.15	2.52	0.97	2.76	2.36	2.65	2.15	マラネト × マラネト	9	101	101

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の盛しいもの) C:割当配布(少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストロークは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

兵庫県産 畜産部 購買課

サイヤーサマーズ (2015-8)

T P I

◎兵庫県において精製供給可能な(平成27年8月現在)輸入検査済種牛(アメリカ)

略号	種雄牛名	TPI	乳量 (kg)	PRO (%)			体脂肪 (%)	体細胞数	生産年齢	体高のEBV			血統情報		分娩難易度	備考	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)				乳器	四肢	体高	父	母			
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイヤ ET	2,715	2,165	100	0.14	65	0.00	99	2.94	1.62	0.55	0.75	97	ホムズ x フラッシュ	7.6		
507H11525	スズー OCD 血統トナリロ ET	2,537	1,207	74	0.22	46	0.08	92	2.63	1.57	1.37	0.7	87	ホムズ x フラッシュ	6.1		
507H10849	レディスマー PL シヤロウ ET	2,259	979	37	0.00	15	-0.12	99	2.82	1.05	1.16	0.09	99	フレイク x フラッシュ	7.0		
507H10848	レディスマー RD グラディエー ET	2,245	1,46	50	0.38	17	0.10	98	2.78	1.47	1.77	1.76	96	フレイク x コーデル	7.1		
507H10606	デス オプザーバ ET	2,198	928	18	-0.14	26	-0.02	99	2.85	1.57	2.19	-0.6	99	フレイク x オーク	5.7		
507H10723	デス 527 スーパー ET	2,142	1,237	15	-0.24	22	-0.12	98	2.78	1.81	2.12	1.42	95	フレイク x フラッシュ	6.3		
507H9925	コウアーム シェル ヤス ET	2,117	1,188	47	0.04	34	-0.02	95	3.21	0.7	1.17	0.15	92	フレイク x フラッシュ	7.0		
614H6441	ハドクアブル ハンドレイク ガス	2,058	461	57	0.32	21	0.04	93	3.04	0.5	1.56	0.75	92	フレイク x フラッシュ	5.7		
507H8361	キウス ランシ T トモシ ET	2,031	827	35	0.04	20	-0.04	99	2.78	3.9	0.65	0.29	-0.5	96	フレイク x フラッシュ	6.2	
614H6809	キヤニオン プリズ AT エリア ET	2,022	818	24	-0.06	5	-0.14	95	2.82	0.2	3.63	1.69	92	フレイク x フラッシュ	8.6		
507H9222	リカンベル ショット レイ ET	1,994	477	44	0.20	10	-0.04	99	3.24	0.1	1.66	1.29	0.56	99	フレイク x フラッシュ	5.5	
507H10506	メイブル タリス IGW フラッシュ ET	1,972	-26	28	0.24	3	0.04	99	3.04	0.7	3.78	2.55	3.00	99	コーデル x フラッシュ	8.6	
507H10563	MD ハーゼル カーン RED ET	1,932	852	2	-0.24	13	-0.10	97	2.97	1.7	1.57	1.39	1.27	94	コーデル x フラッシュ	9.6	
507H11118	スズー フラッシュ フラッシュ ET	1,921	-205	15	0.18	8	0.12	95	3.17	-3.1	3.30	3.03	1.93	94	フレイク x フラッシュ	11.9	
507H10999	レカンベル GV S フラッシュ ET	1,917	802	-23	-0.42	15	-0.08	99	3.1	1.7	2.30	2.51	2.58	98	フレイク x フラッシュ	8.3	
507H10920	スズー キャンディ コーデル フラッシュ ET	1,858	-295	1	0.10	-21	-0.10	99	2.82	0.3	2.38	2.44	2.19	99	コーデル x フラッシュ	5.2	
511H11100	ワズ フラッシュ フラッシュ ET	2,449	383	34	0.16	22	0.09	95	2.8	3.8	0.42	0.17	1.54	89	フレイク x フラッシュ	5.3	
511H10875	レカンベル フラッシュ ET	2,093	423	0	-0.13	15	0.02	99	2.79	0.8	2.10	1.70	2.26	97	コーデル x フラッシュ	6.6	
511H11030	モーニングスター フラッシュ ET	2,267	557	26	0.04	15	-0.02	91	2.77	4.1	0.59	0.23	1.20	90	フレイク x フラッシュ	7.3	
511H10661	ワズ フラッシュ ET	2,244	523	11	-0.07	14	-0.02	99	3.02	4.8	1.80	2.16	0.59	98	フレイク x フラッシュ	5.6	
511H10360	ワズ フラッシュ ET	2,042	201	5	-0.02	6	0.00	99	2.65	0.6	2.22	2.16	1.69	97	フレイク x フラッシュ	8.3	
511H11080	ペンギン フラッシュ ET	2,205	469	8	-0.08	18	0.03	97	3.08	2.7	1.56	1.57	1.52	92	フレイク x フラッシュ	6.7	
511H10977	ワズ フラッシュ ET	2,154	141	19	0.12	8	0.03	96	2.82	6.9	0.53	0.71	0.51	92	フレイク x フラッシュ	7.1	
511H11000	ワズ フラッシュ ET	2,210	450	24	0.07	12	0.00	99	2.61	5.7	0.59	0.73	0.14	94	フレイク x フラッシュ	6.4	
529H14615	ワズ フラッシュ ET	2,176	563	20	-0.02	19	0.01	98	2.83	2	1.67	1.33	0.73	96	フレイク x フラッシュ	10.4	
529H14258	レカンベル PJ フラッシュ ET	1,999	187	10	0.02	13	0.06	96	2.98	2.2	0.72	0.71	1.50	93	フレイク x フラッシュ	6.9	
529H16017	モーニングスター フラッシュ ET	2,322	493	15	-0.02	18	0.02	98	2.72	4.2	1.32	1.14	0.15	93	フレイク x フラッシュ	6.2	
529H14968	ペンギン スージー フラッシュ ET	2,093	616	18	-0.04	15	-0.03	95	2.75	4.8	0.99	0.97	0.31	90	フレイク x フラッシュ	6.4	
529H14872	ペンギン シヤロウ ET	2,177	195	27	0.15	10	0.04	94	2.98	0.1	1.10	0.67	1.34	91	フレイク x フラッシュ	6.2	
529H14888	ワズ フラッシュ ET	2,160	408	19	0.03	15	0.02	93	2.62	4.6	0.10	0.14	0.40	90	フレイク x フラッシュ	8.4	
529H14733	ワズ フラッシュ ET	2,082	225	6	-0.02	15	0.07	99	2.97	3.7	0.39	0.33	0.25	97	フレイク x フラッシュ	6.5	
529H14132	A エルスター フラッシュ ET	1,830	91	3	-0.01	4	0.01	95	3.09	1.1	0.18	0.35	0.37	92	フレイク x フラッシュ	6.9	

※体高情報については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産 事業部 購買課

バランスブリーディングガイド
 (2015-8)

L P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H27年8月現在)検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

略号	種雄牛名号	LPI	乳量		乳脂肪		乳蛋白		信頼度	体型的EBV				血統情報		管理形質 分娩能力	備考
			(kg)	F (%)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		尻	乳用強 優性	乳器	肢蹄	父牛 × 母系祖父			
777H5592	クラツクホルム ファイバー ET	2,742	345	40	40	0.26	12	0.01	2.60	99%	12	9	5	9	14	100	
777H6183	コムスター レマスト	2,700	1,298	49	49	0.01	51	0.08	3.10	95%	9	2	5	11	6	102	
777H5929	ジエニベツク ブラウター ET	2,657	718	47	47	0.18	45	0.17	2.87	99%	8	5	0	7	9	101	
777H6053	ハレヒル マスケテアー	2,601	312	36	36	0.23	21	0.09	2.67	95%	11	13	8	7	8	96	
777H2644	ミステイ スプリングス スモーキン	2,567	1,459	88	88	0.3	55	0.06	3.18	96%	10	10	15	5	10	104	
777H6050	ブルーノース ライジングスター ET	2,554	1,278	50	50	0.03	60	0.15	2.83	93%	6	6	5	3	6	104	
777H0577	デース オーソリテイー ET	2,497	1,390	52	52	0.01	77	0.26	2.84	94%	2	5	1	3	-3	110	
777H6198	ジエニベツク ハラツク ET	2,432	596	57	57	0.32	42	0.20	2.76	96%	5	1	0	5	3	108	
777H2221	ミステイ スプリングス ベンジャミン RED	2,034	-581	-1	-1	0.19	-4	0.14	3.19	97%	6	-1	-1	8	5	105	
777H2137	ハインツリー シト ET	2,034	-209	11	11	0.18	0	0.06	2.99	99%	12	7	11	14	1	96	
777H2106	スタントンス スティイー	2,001	-381	52	52	0.63	0	0.11	3.07	99%	6	4	6	3	5	107	

入手難易度
 ※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの子種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

北米コンテナ船情勢

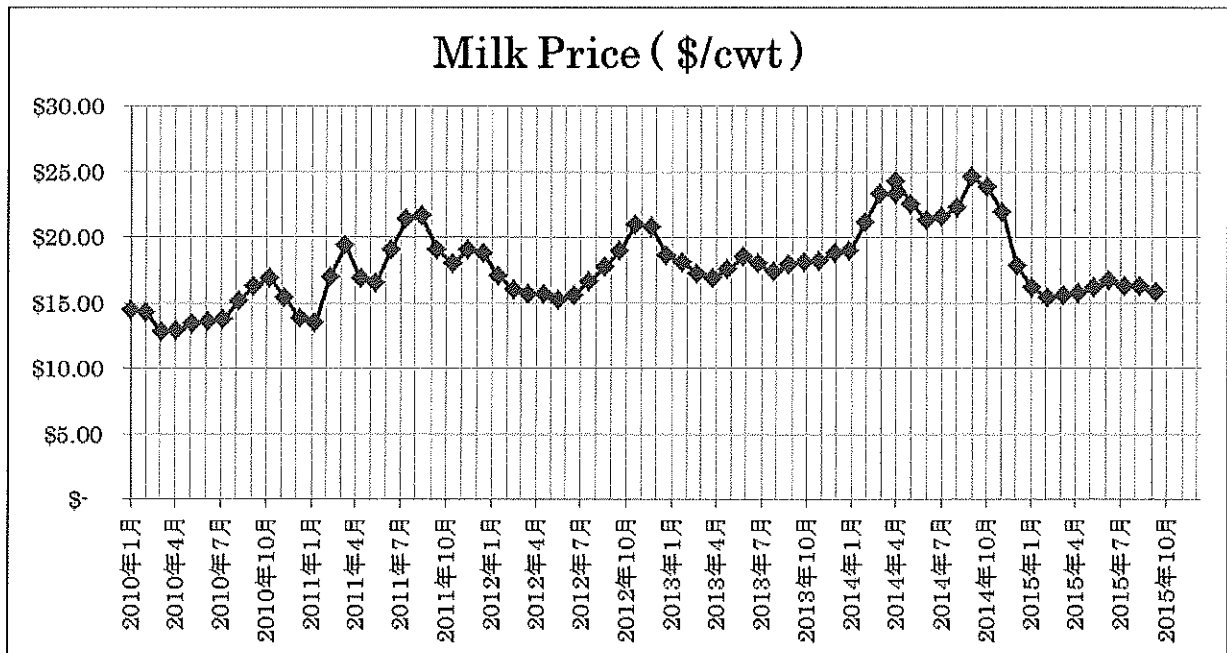
アジアから北米に向けた貨物量は非常に好調で前年比5%以上の増加となっています。一方、北米からアジアへの貨物はドル高や中国の景気減退などの影響を受け伸び悩んでおり8月も前年度と比べて減少する見通しとなっています。

9月半ば頃から、多くの船会社より10月からの海上運賃一括値上げ(GRI)の通知が出ていましたが、北米向けと北米出しの貨物量に大きな開きがあるため、ほとんどの船会社が10月からの値上げを見送ると発表をしています。

労使交渉以降、港湾での作業スケジュールの遅れが長らく続いていたオークランド港ですが、9月半ば頃に混雑が解消したとの発表がありました。オークランド抜港を発表していた本船も10月よりオークランド寄港を再開する予定となっており、貨物量がピークを迎える11月を前に平常時の環境に戻る事が出来そうです。

米国乳価動向

2014年の末頃から中国景気の減退と、米国乳製品の輸入国の一つであるロシアの禁輸政策により、需要が大きく減退し乳価が大きく下落してきています。飼料価格もやや落ち着きを見せているものの、乳価の下落が非常に大きいため米国の酪農家は引き続き苦しい経営を強いられています。このような背景から15年産のアルファルファの価格はワシントン州1番刈の不作など生産面に不安があったものの、昨年と比べて総じて軟調に推移してきました。一方でここ数年のアルファルファの価格高騰により、米国酪農家のアルファルファの使用数量は減少しています。全米一の酪農州であるカリフォルニア州のアルファルファの使用量は2003年に比べ1日1頭当たり2kg以上減少し平均で4kg程度の給与量に落ち込んでいます。中国・中東などの新興国向けの輸出需要も米国産アルファルファの市場に一定の影響を与えていますが、今後も米国内酪農家のアルファルファの需要動向が産地価格に大きく影響していく構図は変わりなく、米国乳価の動向は引き続き注目していく必要があります。



ビートパルプ

1. 米 国

日本向けビートの主産地であるミネソタ州、ノースダコタ州では例年より早い8月20日頃から収穫が始まり、9月に入っても順調に進捗しています。収穫は畑が凍り始める11月上旬まで行われ、製糖及びペレット製造は来春まで継続される見通しとなっています。10月上旬に米国農務省の正式な発表がありますが、現時点では例年通りの生産量及び作柄になると予想されております。

2. 韓 国

同国の輸入通関統計によると、8月の輸入数量は12,836トンとなっています。8月までの輸入量の合計は101,714トンとなっており、前年と比較するとやや減少しています。中国産ビートは引き続き輸入されていません。

3. ヨーロッパ

砂糖相場低迷により強い減産圧力がかかっており今年は作付面積が減少しています。春先は降雨により作付けが遅れており、夏場は熱波の影響を受け作柄は良好とは言えないとの情報が聞こえて来ています。

ヨーロッパ最大の甜菜生産地であるフランスと第二位のドイツが熱波の影響を受けており、EU加盟国のビートパルプの生産量は前年度比20%以上の減産予想となっています。価格についても昨年に比べ強含みで推移しているようです。

アルファルファ

<ワシントン州>

ワシントン州コロンビアベースンでは、3番刈までは例年よりも早い収穫ペースで進捗してきました。4番刈は収穫開始時期の8月下旬までは気温が高いまま推移していたため、やや乾燥気味の品質が多く発生していました。その後9月4日の強風を伴う降雨により一部雨あたり発生、翌週からは最高気温が20℃程度まで冷え込むようになり、2-3番刈に比べ葉付きが良い品質が出てきました。しかしながら、生育スピードが遅くなってきており、5番刈まで収穫する地域は当初の見込みより少なくなると予想されます。

<オレゴン州>

オレゴン州では3番刈が終了しています。南部クラマスフォールズでは3番刈の中盤～終盤の時期に朝夕の寒暖差が激しくなり、夜露が多く斑のある緑色に仕上がった圃場も見受けられます。3番刈は基本的には天候にも比較的恵まれ、成分が高いものが多く発生していますが、このような高品質なアルファルファを求める米国内酪農家からの引き合いが強まってきており、価格は強含みで推移しています。さらに米国国内で多く流通しているビッグバールの価格の上げ幅が3タイバール（スモールバール）より大きくなってきています。また、今年はワシントン州1番刈の不作を受けて、高成分のアルファを求める中国需要に応えるためにワシントン州のサプライヤーがオレゴン州北部～中部を中心に積極的に買い付けに入っており、他産地に比べ価格が強含みに推移する要因となっています。



<クラマスフォールズ 3番刈>



< クラマスフォールズ4番刈ウインドロー >

<ネバダ州、ユタ州>

ユタ州、ネバダ州では既に3番刈が終了し、4番刈も終盤を迎えています。3番刈及び4番刈は目立った降雨被害は無く、気温も順調に推移していたため良品が多く収穫されており、見た目もきれいな緑色に仕上がっているようです。

他地域と同様、当地域においても引き続き中国向けの出荷が順調なようで、価格は強含みで推移しています。特にネバダ州では輸出用の他に国内小売り向け（ペット用の馬用など）の引き合いもあり、他地域に比べて価格が強含みに推移しています。

<カリフォルニア州>

南部エルセントロでは現在6番刈が終了しています。気温は9月下旬でも35℃を超えており、輸出不適格品の生産が多くなっていますが、10月に入り気温も穏やかになれば良品も収穫しやすい環境になってくると思われます。生産農家は国内需要が低調なため良品を生産したがる傾向になっているようです。

カリフォルニア州北部では4番刈まで進んでいますが、干ばつの影響による山火事が頻発しており、地域によってはウインドロー時（刈取り後の圃場での乾燥時）の日光の当たり方や乾燥に要する時間によっては色目も斑が入り見た目が不安定なものが発生しています。

チモシー

米国産

ワシントン州では2番刈が9月中旬に終了しています。既報の通り、新穀の価格下

落により他作物への転作が見られ2番刈の生産量は減少しています。また、収穫期間中、気温が高く推移していたため雑草混入も散見されており、上級品の発生は限られた数量になっています。価格については、国内向け需要が堅調なことから上級品は1番刈と大きく変わらないレベルでの取引が見られます。

カナダ産

南部レスブリッジでは9月中旬から2番刈が始まっています。今のところ降雨はありませんが、9月の気温は20℃前後の日もあれば、40℃近くになる日もあるなど不安定な天候で推移しました。今後の予報も芳しいものではなく、2番刈の生産量・品質についてはやや不安な要素が多い状況となっています。

中部クレモナエリアの収穫は9月中旬に終了しました。前半は天候に恵まれましたが、8月末以降は数回降雨が発生しており、刈遅れ品も発生しました。刈遅れ品はカナダ国内向けに多く出荷される模様です。収量は地域によって差はあるものの、干ばつの影響で例年に比べ20%以上の減少と見られます。生産されたものも茎はやや細めなものが目立ちます。

カナダ国内からの引き合いは引き続き順調です。肉牛向けの低級品から、馬向けの上級品まで総じて引き合いは強く、特に発生が限定的な上級品については不足感が出て来ています。

スーダングラス

インペリアルバレーではスーダンの収穫はほぼ終了しています。産地では日照時間が短くなり湿度も高くなってきており、収穫期終盤に生産されたものは低級品が多くなりました。

一方、北カリフォルニアでの収穫は、8月中旬から徐々に始まり、徐々に終盤を迎えつつある状況です。天候も概ね順調で作柄は良く品質も良品が多く発生しているようです。15年産は作柄が悪かったエルセントロ地区での上級品の発生量が不足していることもあり、これらの需要は北カリフォルニア産でカバーする動きが見られます。

クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

クレイングラスは5番刈が開始されたところですが、気温や湿度も変化が多い時期に入ってきており、作柄・生産される品質は地域や天候によりバラつきが出ています。また、主要な需要先である日本は順調、韓国向けも例年ほどではないものの順調な船積みで推移しているようです。

ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

ストローの収穫は8月中で概ね終了しています。昨年は雨あたり品が多く発生しましたが、今年は天候に恵まれ良品が多く収穫できたようです。しかしながら、生育時期に雨が少なかったことから単収も少なく短軸傾向なものが多くなっています。また、一部繰り越し在庫もあり、さらに日本及び韓国からの需要は強くないため、現状では輸出向けの荷動きは静かなようで価格は一時的に軟化傾向にあります。

豪州産オーツヘイ

西豪州(ウェスタン・オーストラリア州)

15年産オーツの作付面積は昨年比30%増加しています。背景にはオーツグレイン(燕麦)の価格急騰があり、ヘイとしての生産量は昨年比20%減少する見込みです。オーツグレインは東南アジアへの輸出需要の高まりを受け、相場はこの1年間で約\$100/MT上昇しています。

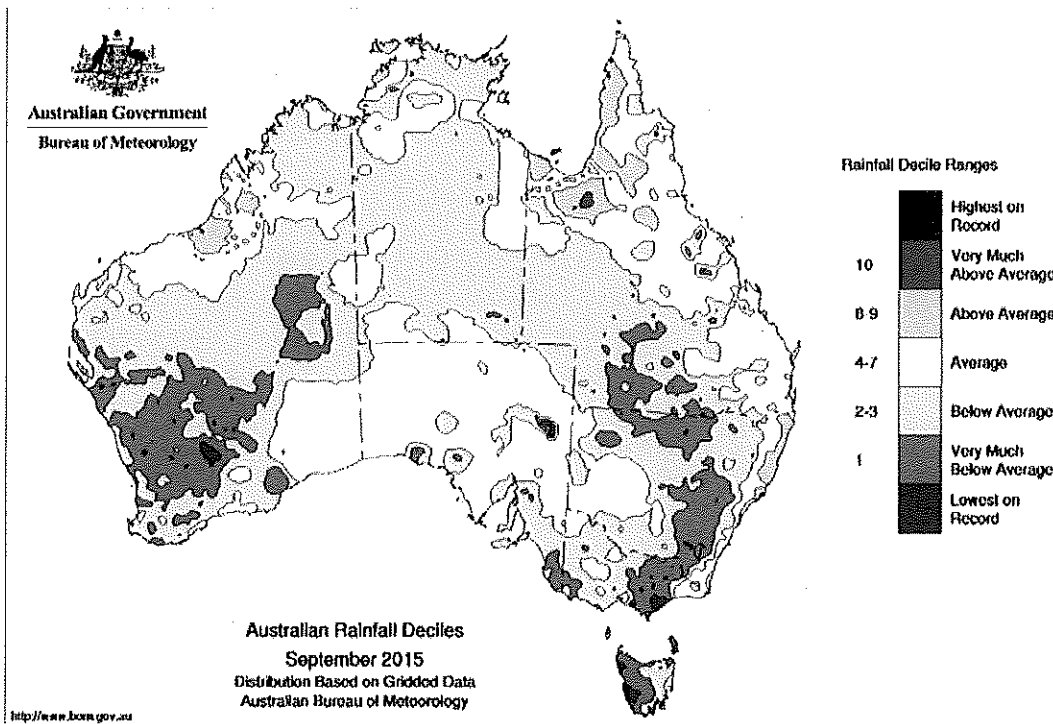
15年産オーツヘイの刈り取りは9月中旬から開始され、9月中旬の天候が良かったことから一気に刈り取りが本格化しています。10月初旬の段階で刈取りは早くも終盤を迎えており、今後このまま晴天の中で収穫が行われれば、大半が高品質で仕上がる事が予想されます。

南豪州(サウス・オーストラリア州)

作付面積の予想は昨年比10%減となっていますが、生育中も降雨がり気温も例年並みで推移しているため生育条件は悪くなく、今のところ例年並みの生産量が期待されています。収穫は一部地域で9月中旬から開始され、ベーリングも徐々に始まっています。9月下旬は晴天が続き、10月に入っても天候は安定しており短期予報でも天候は安定しているため、収穫が本格化しています。収穫が終了した圃場の分析値においては、多少バラつきは出ているようですが、見た目は良いものも多く、今のところ大きな降雨被害もないため高品質なものも多く発生する環境となっています。

東豪州(ビクトリア州)

東豪州の作付面積は昨年比並みと見込まれています。ビクトリア州では8月から少雨が続き、単収は例年以下が予想されています。収穫は9月下旬に入り、北部から開始され始めました。刈り取りの地域は徐々に南下し、11月上旬には全ての地域で刈り取りが終了する見込みです。このまま晴天の中で収穫が行われれば、他の2州と同様に高品質のオーツヘイが大半を占める見込みです。



過去の9月の平均降水量と今年の9月の降水量の比較図

以上

平成 28 年度予算概算要求における

酪農予算要求額確保と今後の酪農政策に関する要請

平成 27 年 10 月 7 日
日本酪農政治連盟
委員長 佐々木 勲



全国で酪農戸数・飼養頭数の減少が継続し、生乳生産量が減少するなど、引き続き厳しい酪農情勢が続いている。酪政連は 8 月末の平成 28 年度予算概算要求に向けて、次の重点項目を柱に政府・国会に要請を展開してきた。

- (1) 畜産クラスター関連事業の中長期的な継続、予算の拡充強化
- (2) 自給飼料生産拡大に向けて、飼料生産型酪農経営支援事業の予算確保
- (3) 都府県酪農支援を狙いとする対策の創設（後継牛確保等の新たな都府県対策等）
- (4) 集送乳合理化等、酪農家の収益向上のための対策
- (5) 酪農所得を補償するための新たなセーフティネット制度の創設等、将来にわたり再生産が可能な経営安定のための抜本対策

その結果、概算要求では「畜産クラスター予算」は 350 億円が盛り込まれた。また、環境負荷軽減と自給飼料生産に取り組む酪農家を支援する「飼料生産型酪農経営支援事業」は前年を約 4 億円上回る 70 億円、生乳生産・和牛繁殖基盤の拡大のため性判別精液の活用や和牛受精卵移植などへの支援は「畜産・酪農生産力強化対策事業」として新規事業に組み替えて 20 億円を要求することになった。

現在の酪農情勢は依然として、円安等の影響で飼料価格が高止まり、さらに最近では乳牛個体価格が急騰するなど、国による政策支援を必要としており、12 月の平成 28 年度政府予算案の決定に向けて、下記の重点項目を中心に酪農関係予算の要求額の獲得が不可欠で

あり、政府・国会に強く要請したい。

また、本連盟としても12月の畜産・酪農対策に向けて、当面する緊急的な酪農対策と抜本的な酪農政策の実現を強く要請する。

記

【重点要請事項】

- ◎ 畜産クラスター関連事業（要求額350億円）の要求予算の確保
- ◎ 畜産クラスター事業における乳牛導入支援対象者の拡大
- ◎ 自給飼料生産拡大に向けて、飼料生産型酪農経営支援事業の予算の確保（要求額約70億円）
- ◎ 受精卵移植・性判別技術を活用した優良後継牛確保のため、畜産・酪農生産力強化対策事業の予算確保
- ◎ 国産牛乳乳製品需要・消費拡大対策

TPP に関する緊急要請

平成 27 年 10 月 7 日

日本酪農政治連盟
委員長 佐々木 勲

TPP 交渉参加に対して本連盟は、わが国酪農を守るため、繰り返し大会やデモ行進などを行ない、政府・国会に強く要求してきた。

政府は自民党決議、国会決議の「国益の確保」「守るべきものは守る」「国内農業の再生産可能」を前提に交渉し、この度参加 12 カ国との大筋合意に至った。

合意内容についての十分な説明を尽くすと共に、政府・国会におかれては、あくまでも酪農生産者の生産意欲を失うことなく、次世代の後継者が希望を持てる、再生産可能な緊急かつ抜本的万全な対策を早急に措置することを強く要請する。

以上